

2023年ナショナルチーム、2023年世界選手権大会・第19回アジア競技大会
第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）アーチェリー日本代表選手選考方針

基本方針

1. （公財）日本オリンピック委員会及び（公社）全日本アーチェリー連盟の編成方針を遵守できる選手を選考する。
2. 第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）・2023年世界選手権大会・第19回アジア競技大会でメダルを獲得できる選手を選考する。具体的には、下記の通りとする
 - ・ ランキングラウンドでの安定性とトーナメントでの勝負強さを兼ね備えた選手
 - ・ チームワークを重視するとともに団体戦も個人戦も強い選手
 - ・ 高い人間力を兼ね備えている選手

代表選手選考のための手続き

1. 理事長が指名した委員（外部理事や弁護士などの有識者を含む）によって構成される「選手選考方法に関する策定選考委員会」にて、強化部より提出された選手選考方法に関する原案を審議し、「策定選考委員会案」として理事会に提案する。
2. 上記策定選考委員会より提案された案を理事会にて審議し、選手選考方法を最終的に決定する。

代表選手内定人数

各大会における代表選手内定人数は、下記の通りである。理事会にて承認された選手を各大会の「日本代表内定選手」とする。

1. 第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）：男女各3名（補欠：男女各3名）
2. 2023年世界選手権大会：男女各3名（補欠：男女各3名）
3. 第19回アジア競技大会：男女各3名（補欠：男女各3名）

代表選手が目指す目標（全大会共通）

1. 団体（男子・女子・ミックス）：メダル獲得
2. 個人：全員入賞

選考方法（別紙参照）